

まるやま

新潟市立丸山小学校 学校だより2号 令和7年5月16日

学校目標 みんな かがやく 未来につながるカ 自分力 関係力 創造力



なぜ、今、自分力なのか

5月14日(木)の全校集会では、学校教育ビジョンで目指す「未来につながる力」の3つのうちの「自分力」について、子どもたちにお話をしました。概略は以下の通りです。

将来マンガ家になろうか迷っている中学生に…

自分には音楽の才能はないけど、音楽を「<mark>好きになる才能</mark>」はあると思って長く続けてきて、今の自分がいる。

学校のテストはすぐに点数が分かるけど、 人生の答え合わせはもっともっと先にある。 自分の「好きになる才能」と、その先の成 功を信じて努力を続けてほしい。

① ご存じ Creepy Nuts の DJ 松永さんは、 将来好きなことを仕事にするか迷っ ている中学生に、自分は音楽を「好き になる才能」は誰にも負けないという 話をしました。

サカナくんとの対談で…

ボクは小さい頃、勉強や運動ができたわけでは なかった。だけど中学1年生のときにロックという 音楽に出会ったんです。

それまでボクは「<mark>静かな水面</mark>」だった。そこにボチャンとロックが落ちてきたんです。その落ちてきた、「波紋」が今のボクにつながっているんです。

今、好きなものがなくてつまらないと思っている 子がいても、それはただの水面なだけ。

② 同じくミュージシャンの甲本ヒロト さんは、ロックとの出会いを「水面に 落ちてきた」と表現し、「そこから広が った波紋が自分の人生」だと語ってい ました。

2人のお話から何を思った? 自分の「好き」をとことんやる 自分の「好き」が スタートでいいんだ 「好き」はいつやってくるか分からない

③ 2人の考え方の共通点は、「好き」がスタートでいいんだということです。いつ「好き」に出会うか分からないから、出会うためにいろいろなチャレンジをすることが大事ですね。



④ AI の台頭により加速度的に社会が変化しています。多くの専門家が、近い未来、今ある仕事の大半が AI に取って代わられるという予想をしています。(現在すでに進行中です)





⑤ 変化の激しい社会で右往左往しないためには、自分の好きや得意、つまり「強み」が 拠り所となります。答えは自分の中にあります。だから「自分力」を磨くことが大切 なのです。



⑥ 自分力を磨くためには、目標を立てて、終わった後にどうだったかを振り返ることが大切です。運動会でもキラキラカードを活用して、自分の成長に役立ててください。



① 時代の変化とともに仕事の形も変わります。ちなみにこの写真の人は何の仕事をしているのでしょうか? ヒントは朝(分かった人は校長先生にこっそり教えてね)

以上のようなお話をしました。これ以外にも「自分力」について子どもから教えてもらう場面がありました。そのことを学校ホームページの「丸小ブログ」の5月2日の記事に載せましたので、まだの方はぜひご覧ください。(宣伝です笑)

子どもたちや大人たちの日々の教育活動を発信しています!

PCから

→https://blog.city-niigata.ed.jp/marusyo300/

スマートフォンから→



毎日更新!!(を目指しています)